

新年の御挨拶

山梨県警察本部 交通部長 和田 弘記

謹んで新春をお祝い申し上げます。

一般財団法人山梨県交通安全協会並びに会員の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は、交通安全活動をはじめ警察活動の各般にわたり、深い御理解と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年の県内における交通情勢を振り返りますと、下半期には高齢者の交通死亡事故が続発し、山梨県交通安全対策本部及び山梨県交通対策推進協議会から「高齢者の交通死亡事故防止注意報」が発令されるなど、依然として高齢者の交通事故防止が喫緊の課題であります。

また、昨年11月には飲酒運転による死亡ひき逃げ事件が発生するなど、未だ飲酒運転を伴う人身交通事故が後を絶たず、飲酒運転根絶についても重要な課題となるなど、厳しい交通情勢にあります。

交通事故は、誰もが当事者となるおそれのある身近な問題であり、安全で安心な交通社会を実現するためには、地域、家庭などが緊密に連携し、官民一体となって、交通安全意識を高めていくことが必要不可欠と考えております。このため、県警察では、本年も重点目標の1つに「交通死亡事故抑止総合対策の推進」を掲げ、安全・安心な交通社会の実現を目指し、関係機関・団体の皆様と連携し、諸対策を強力に推進して参ります。

皆様におかれましても、悲惨な交通事故をなくすため、交通道德と交通安全意識の更なる普及高揚に向けたお力添えと、警察活動への変わらぬ御支援、御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



山梨県交通安全協会 創立100周年 記念式典

山梨県交通安全協会は、昨年11月に創立100周年の記念式典を挙行了いたしました。次の100年も、県内の道路交通の「安全・安心」の実現にしっかりと貢献してまいります。



11月19日、甲府市内において山梨県交通安全協会の創立100周年記念式典を挙行之、山梨県知事、山梨県議会議長、山梨県公安委員会委員長、山梨県警察本部長、全日本交通安全協会理事長をはじめ、多数の方々に御臨席いただきました。式典の中で、山梨県交通対策推進協議会会長(山梨県知事)、全日本交通安全協会会長等から当協会に感謝状が授与されたほか、山梨県警察本部長と山梨県交通安全協会会長から、交通安全活動に尽力された県内の個人・団体の方々に對して感謝状の贈呈を行いました。

また、特別講演として、本県出身の井上幸彦元警視總監に講演を行っていただきました。

昨年中も様々な交通安全活動を行いました

〔中学生交通安全弁論大会〕

中学生交通安全弁論大会では、それぞれの目線で交通安全の問題を捉え、体験を通じて得たことや実践していることなどを主張して交通安全の大切さを訴えました。審査の結果、敷島中学校2年生の丸山美珠さん(「当たり前」で守る命)が優勝を果たしました。



〔高齢者交通安全グラウンド・ゴルフ大会〕

JITリサイクルインクスタジアム(小瀬スポーツ公園)で開催した高齢者交通安全グラウンド・ゴルフ大会では、県内から65歳以上の高齢者180名が集まって日頃の成果を発揮すると共に、VRゴーグルやサポカーによる交通安全講習を受講して交通安全の意識を高めました。



当協会はこの他にも、令和6年中、小学生を対象とした「交通安全こども自転車大会」や、高校生を対象とした「交通安全CMコンテスト」、「交通安全講話」、「ライディングスクール」、「二輪車安全運転大会」などの様々な活動を行ってまいりました。

今年は、新たな100年の第一歩として、より充実した交通安全活動を推進してまいります。



第6回 交通安全ポスターデザインコンクール

入賞作品が決定しました

受賞作品



優秀賞

加納岩小学校 5年 小林 百桃 さん



最優秀賞

上野小学校 5年 木内 心桜 さん



優秀賞

舞鶴小学校 3年 小林 千花 さん

(一財)山梨県交通安全協会では、小学生を対象とした令和6年度「第6回交通安全ポスターデザインコンクール」を開催しました。県内の小学生から195点の応募があり、山梨美術協会の保坂博司顧問を委員長とした審査会の審査により、上の3作品が入賞し、奨励賞も37点が選出されました。

入賞作品は、当協会のカレンダーや、新聞広告等の交通安全広報活動に有効活用させていただきます。



受賞者には学校を訪問して賞状や副賞などを授与しました